

協和地区×垂水高校 六月灯灯籠づくり



1 / 灯籠を作成した垂水高校生の皆さん 2・3 / 灯籠を飾った今宮神社・菅原神社の様子

協和地区公民館が垂水高校とコラボし、六月灯に使う灯籠を作成しました。これは、協和地区公民館が「新型コロナウイルスに負けないぞ！」をテーマに協和地区を元気づけることを目的に行われたものです。今回作成された灯籠は21個で、灯籠の枠を公民館が、灯籠に描く絵を垂水高校の生徒が作成しました。表面には、生徒たちの好きなキャラクターなどが描かれ、裏面には「新型コロナウイルスに負けないぞ！」などの文字が書かれました。灯籠は、7月22日の今宮神社六月灯と7月25日の菅原神社六月灯で飾られ、その後も公民館や敬老大会、校区運動会などの各催物で展示を予定しているそうです。

株式会社高倉プロモーション代表取締役・小田貴月さんから著書「高倉健の想いがつないだ人々の証言『私の八月十五日』」を寄贈いただきました。この著書は、高倉健さんご本人や映画でご縁のある方々から昭和20年8月15日の終戦の日の記憶を聞き取り、まとめられたもので、平成13年に公開された映画「ホテル」がご縁で、本市のお二人の記憶も掲載されています。本は、市立図書館にありますので、興味のある方は、ぜひご覧ください。



高倉健さん、終戦日の
想いをつないだ図書寄贈

新型コロナに負けないぞ！ 七夕飾り！



7月7日、協和地区公民館と21振興会で、地区を元気づけることを目的に、七夕飾りが行われました。短冊の中には、「医療従事者や介護従事者、ゴミ収集従事者へ感謝しよう」と書かれた短冊もあり、新型コロナウイルス関連の従事者へ向けた感謝の気持ちも表されました。また、ベトナムからの技能実習生も参加し、七夕飾りを通じて地区住民との交流を深めました。



7月23日、鹿児島実業高校サッカー部の皆さんが道の駅たるみずはまびら前の海岸の清掃ボランティア活動を行いました。これは、7月上旬の大雨の影響で流木やごみが散乱していた海岸を本市で合宿をしていた皆さんが清掃してくれたものです。約100人の部員が黙々と作業を進め、あっという間に海岸がきれいになり、さっそく海を楽しむ人々も見られました。鹿実サッカー部の皆さん、海岸清掃ありがとうございました。今後のご活躍を祈念いたします。



鹿実サッカー部
海岸清掃ボランティア

日本航空 (JAL) マスク寄贈



7月17日、日本航空 (JAL) 鹿児島支店からマスクを寄贈いただきました。今回の寄贈は、同社が行う地域産業支援事業で、本市の特産品を取り上げていただいたご縁から、市内の新型コロナウイルス感染対策にと寄贈いただいたものです。ご寄贈ありがとうございました。